科目区分		科目名	老年看護援助論Ⅲ(腎・泌尿器)	対象学生	第2学年
	専門分野	単位数(時間数)	1 単位(15 時間)	学 期	第1学期
担当講師	(院内講師)、(院内講師)			実務経験	有
科目目標	腎・泌尿器系の健康障害をもつ対象への看護を展開するための知識・技術を習得する。				
授業計画	第1回 主な症状のある対象の看護 (講義) 1. 浮腫 2. 高血圧 3. 下部尿路症状(頻尿、残尿、尿性、尿失禁、血尿、膿尿) 第2回 腎不全患者の看護 (講義) 1. アセスメント(検査所見含む)と看護の実際 急性腎不全、慢性腎不全、食事療法、薬物療法(加齢に伴う薬物動態の変化、服薬管理とリスクマネジメント) 第3回 透析療法を受ける患者の看護 (講義) 1. アセスメント(検査所見含む)と看護の実際 急性期持続血液濾過透析、血液透析、腹膜透析 <capd>を受ける患者の看護 第4回 炎症性疾患患者の看護 (講義) 1. アセスメント(検査所見含む)と看護の実際 腎盂腎炎、糸球体腎炎、膀胱炎、前立腺炎患者の看護 第5回 腎・泌尿器系の疾患を持つ患者の看護 (講義) 1. 腎・尿路結石 2. 前立腺肥大 第6回 泌尿器科腫瘍(腎臓がん、膀胱がん、前立腺がん)患者の看護 第方の 溶尿器科腫瘍(腎臓がん、膀胱がん、前立腺がん)患者の看護 第5回 腎・泌尿器系の疾患を持つ患者の看護 第5回 腎・泌尿器系の疾患を持つ患者の看護 第5回 腎・泌尿器系の疾患を持つ患者の看護 第6回 泌尿器科腫瘍(腎臓がん、膀胱がん、前立腺がん)患者の看護 第7回 機能障害を持ちながら生活する対象への援助 (講義) 1. 排尿機能障害 2. 尿管ストーマ造設術 3. 高齢者の排泄ケアの基本 第8回 終了試験</capd>				
評価方法	筆記試験				
テキスト	系統看護学講座 専門分野 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [8] 腎·泌尿器 医学書院				
講師からの メッセージ	形態と機能、疾病・治療論、病態診断学、診療補助技術、基礎看護援助論などの学習内容を 想起する。この科目では、老年看護学実習へつながる老年期の対象を理解するための基礎と なる学習をする。国家試験出題基準を確認し学習すること。				